

高等学校 令和7年度（3学年用） 教科 国語 科目 国語表現基礎

教科：国語 科目：国語表現基礎 単位数：2 単位

対象学年組：第3学年 1組～7組

教科担当者：星野

使用教科書：（「実践国語常識・作文ステップアップ」（数研出版）「論理国語」（大修館書店））

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 国語表現基礎 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、実社会における他者との多様な関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話・聞	書	読					
1 学 期	・自己分析を行い、第三者の意見も踏まえて、客観的に「自分」を把握する。 ・情報を整理し、「相手」「内容」「目的」「状況」に応じて、分かりやすく伝える方法を身につける。	国語常識 漢字・熟語の読み書き①～③ 作文編 自分をアピールする（1）				【知識・技能】 自分の思いや考えを多彩に表現するために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 「書くこと」において、自分の考えを明確にし、根拠となる情報を基に的確に説明するなど、表現の仕方を工夫している。 【主体性】 分かりやすい説明に必要なことを粘り強く理解しようとし、学習課題に沿って、言葉選びや言葉遣い、情報の整理などの観点から、説明の仕方を改善しようとしている。	○	○	○	12
	・自己分析を行い、第三者の意見も踏まえて、客観的に「自分」を把握する。 ・学習を通じて得られた「分かりやすく説明する方法」を、日常生活においても状況に応じて使えるようにする。	国語常識 漢字・熟語の読み書き④～⑦ 作文編 自分をアピールする（2）（3）				【知識・技能】 実用的な文章などの種類や特徴、構成や展開の仕方などについて理解を深めている。 【思考・判断・表現】 「書くこと」において、自分の思いや考えを明確にし、事象を的確に描写したり説明したりするなど、表現の仕方を工夫している。 【主体性】 分かりやすい説明に必要なことを粘り強く理解しようとし、学習課題に沿って、言葉選びや言葉遣い、情報の整理などの観点から、説明の仕方を改善しようとしている。	○	○	○	12

